



朝の彩り (東広島市鏡山公園)

吉岡 嘉之さん



異常気象を早く捉え、
上手に乗り越えよう！

副支部長 中西 康憲

今年の夏は記録破りの異常な暑さであった。皆さん、体調は崩されて居られませんか？ 朝晩が多少涼しくなったからと安心してはなりません。酷暑で痛めつけられた体に初秋の寒暖差が原因で起こる秋バテが心配なのであります。たしか、春の長期予報で今年は冷夏になると予想されていた様に思いますが、結果は予想が外れ高温少雨の酷暑の夏。

この現象は5月頃より太平洋高気圧の勢力が強まり、ラニーニャ現象(*)が発生したことによるものとか・・・。マスコミ報道によると、猛暑日や熱帯夜の発生日数はデータを取り始めて以来最高の日数になったとか。

又、各所でゲリラ豪雨による土砂災害や水災害が発生し、厳しい夏であったと思うと言うか、この原稿を書いている現時点(9月中旬)も厳しい残暑が続いております。特に、西日本の少雨は人々の生活に多大の影響を与えていた(これからも影響を与える)様にも思います。

*ラニーニャ現象：太平洋高気圧から吹き出す偏東風が強まり、東太平洋赤道域の海面水温が平年に比べて低くなる現象。

私も趣味で写真を撮りに山野へ出掛けますが、樹木の立ち枯れも見られ今年の紅葉はどうなるのかが心配です。

-----2ページに続く-----

主要記事

- 1面 春夏秋冬
- 2～3面 サマーフェスティバル報告
- 4面 役員会便り
- 各地区活動報告
- 5～10面 HOW DO YOU DO
- 同好会活動報告
- 11面 社友短針
- 12面 秋季旅行案内
- 新入会員の紹介
- 社友会会員数
- 広島支部行事予定
- お知らせ
- 編集後記

発行	シャープ社友会広島支部
	支部長 山本孝喜
	電話・FAX共通 : 082-420-1728
	〒739-0192 東広島市八本松飯田2-13-1
	E-Mail : shayukai-hro@bz01.plala.or.jp

2010年 サマーフェスティバル報告

地域・企画担当 山根 行雄

好天に恵まれた去る7月31日にシャープ・通信システム事業本部主催のサマーフェスティバルが開催され、社友会としても参加し、今回の参加で早3年目と成ります。今年は清涼飲料と野菜の販売を行いました。好天に恵まれたこと、又、野菜の市場価格高騰により、フェスティバル終了時間の9時を待たずバザーは好調に推移し、夜7時には両方とも完売となりました。

準備段階では猛暑が続いたこともあり、販売する野菜の確保を懸念致しましたが、会員皆様のご協力により確保できましたこと改めてお礼申し上げます。

ブースのテーブルに会員の方が多数来られ、久々の旧友との出会いや過去の話、近況など談笑され楽しい一時を過ごされていました。

-----詳細については社友会広島支部のホームページを参照ください-----



真夏！ 正午過ぎの猛暑！ の中、あせをかきタブースの設置・バザーの販売準備



ジュースの冷やし完了！



準備完了でパチリ！



いよいよ販売スタート、もう客が！



暑い天候が幸いし、ジュースの販売が好調！

-----1ページからの続き-----

心配と言え、今年の冬はどうなるのかであります。先人曰く、酷暑の夏の後には厳冬になるとか。更には、秋にカメムシが多ければ厳しい冬になるとか、カマキリが多いところに卵を産めば雪深い冬になるとか・・・

我々に出来ることは、気象庁発表の長期予報を参考にしながら一方で、カメムシやカマキリの行動を観察し冬に備えること位であります。

角度の高い予報で言えば、来春の花粉の飛散見通しが最悪とのことあります。高温少雨の翌年は花

粉の飛散が多いとか・・・

角度が高いと言うのは、2010年の花粉飛散は平年より少ない裏年であった為、その翌年は平年より飛散が多いのに加え、今年の夏の高温少雨が重なり平年を大きく上回る花粉飛散が予測されております。

いずれにせよ、災害や災難は中々予測出来ませんが、多少なりとも異常を早く捉える努力と災害・災難に備える心掛けで異常気象に打ち勝ちたいと思っております。

「備えあれば憂いなし」であります。



大島本部長、高田総務部長が様子見に！



安い！新鮮！
な野菜もジュース同様好調に販売



恒例の抽選会！
ただし、社友会役員に
当たりクジ無し！



綺麗な花火！



ブースのテーブルに会員の方々に加え、
関連の方々が訪れ談笑！
なんとにぎやかなこと！



片付けが終わって、
ホッとした一時！

役員会便り

事務局長 松見 弘

- ※ 地区委員とのWEBテレビ会議システムを確立し、9月度役員会より参加できるようになりました。これにより更に地域委員との意思疎通強化を図ります。
- ※ サマーフェスティバルへの社友会夜店出展（7月31日 シャープ第3工場グラウンド）
昨年に続き、社友会広島支部も夜店を出展。好天にも恵まれ多くの来場者がありました。社友会夜店では各種野菜及びドリンクを販売。野菜は早々に完売。ドリンクも完売することが出来ました。お買い上げ頂きました社友会会員の皆様には心よりお礼申

上げます。また、天候不順にも関わらず大切に育成されました野菜を多数の方より提供頂き、改めてお礼申し上げます。次回も野菜販売を予定しておりますので、その節はまた宜しくお願い致します。

- ※ 秋季旅行について
今年は秋の旅行として11月10日（水）に小豆島への日帰り旅行を計画しております。
既に案内書送付致しましたので、奮ってご参加の程お願い申し上げます。

地区役員報告

地域担当・企画担当幹事 山根 行雄

中国地区		会員数合計						単位：名	
広島地区	68	山口地区	12	山陰地区	19	岡山地区	17	四国地区	16
		→内広島	50	内福山	18				

平成17年7月に地区会員制度（当初、地区会員50名）が発足し、9月末にて132名と大幅に増加しました。地区会員相互の親睦交流と健康増進に向け、会員間の情報交換を促進すべく、強化推進して参ります。現在、地区委員や社友会会員が中心となり、各地区で親睦OB会開催やイベント〔ゴルフコンペ・釣り・山登り他〕実施に鋭意取組みをお願いしています。
また、地区委員や地区会員から広島支部HPや支部会報「hibiki」などへの投稿等 情報発信・提供を今後大いに促進して参りたく、ご協力の程お願い申し上げます。

〔広島地区〕

- 「第7回ゆうゆう会 懇親の集い」を9月4日に開催。野球観戦オプション付同会開催の案内状を7月初旬に発送し、8月23日同会世話役会にて参加者70名を確認したが、猛暑の影響で体調不良等（親族含め）によるキャンセル者が発生し参加者は63名となった。
宴会では新入会員14名の挨拶、余興のマジック、紙芝居等を楽しみながら、会員間の親睦を深めました。
オプションの野球観戦では38名が参加し、広島カープが阪神に8:3で勝利し、大満足でした。



ホテルJALシティー広島にて

- 毎月、数名の同好会仲間にて魚釣り・山登り実施。7月24日有志数名、通津（岩国）で海水浴実施。
- 社友会員が中心になり、11月6日「第13回シャープ設備OB会」を大三島（瀬戸田）での開催（尾道CCでのゴルフコンペオプション付き）に向け案内状発送、参加フォロー中。

〔山陰地区〕

- 山澤地区委員（鳥取）内藤会員（松江）が幹事役となり、山陰地区会員相互の情報交換と親睦旧交促進を図る為、毎年1回「山陰地区会」開催について、次年度、出雲地区での開催実現に向け、地元会員と共に企画。
- 社友会の釣り仲間数名、隠岐島他近海で時々船釣りを実施。

〔山口地区〕

- 松田地区委員ほか社友会会員で「第3回山口シャープOB会」のH24年度開催を目指して会員の掘り起こしに取組み中。
- 元山口シャープ電機開設当時のOBメンバー20数名、9月11日（土）周南市・松田農園に集い「ブドウ・梨狩&バベーキュ大会」懇親会を開催して旧交と親睦を促進した。

〔岡山地区〕

- 池田地区委員他OB12名で8月27日（金）に第3回「岡山SH懇親ゴルフコンペ」を吉備高原CCにて開催、親睦を促進。
- 池田氏は「出前環境エコ学習教室」を6月15日津島小学校で開催。（当誌11ページ参照ください）

〔四国地区〕

- （広島支部所属）尾崎地区委員や四国地区会員、（本部所属）社友会員が中心になり、10月24日～25日1泊懇親会の開催を計画し、四国シャープビル勤務OBの会に約40名余りの参加者を募り、参加要請中です。

山歩会

『大万木山登山』 登頂記

山根 行雄

7月21日(水)は、島根県と広島県境に聳え、ブナの原生林が頂上付近に広がる中国地区の名山『大万木山』1,218mにトライ。もともとは6月22日(火)予定を雨天の為に7月21日(水)に変更して実施。「山歩会」の9名で午前8時に道の駅『ゆめランド布野』に集合し途中で弁当を調達の後、登山口へ向う。下山口の位出谷駐車場へ回送車を置き、登山口側に9:40頃到着、コースの確認とストレッチ体操後、9:50に溪流沿いの「滝見コース(3.1km)」を大万木山頂目指して登山開始。20分余り登坂し、落差12mの見事な「権現滝」を観て、避難小屋を通過し一服岩で小休憩。ここからは林道や山道に入り、毛無山・等検境分枝で小休止し、さらに峠越えの安全祈願の「地蔵尊展望台」に11時頃到着。好天で北西に毛無山・三瓶山、北方には宍道湖方面の素晴らしい眺望を満喫した小休憩後は1.5km先の頂上めざし登坂開始。ブナの木が徐々に増え、尾根に出るとブナの原生林が広がり、森林浴を楽しみながら「水飲場」にて小休止し、7℃の山の水は美味しく一息ついて、12:20に山頂に無事到着。全員で絶景を見ながら美味しく昼食をとり、ハム仲間とのアマ無線交信や登山者との情報交換も出来て大いに楽しむ。



巨木山頂大ブナの下で！



山頂標識前で登頂記念

平成あそび隊

「ほの湯」でのんびり 「クアトロン」にうっとり

松岡 良明

7月の行事は、当初は島根県の本格的な源泉を目指していましたが、暑い最中に距離が遠すぎるとの意見があり、それならばと廿日市の「宮浜べにまんさくの湯」かどうかとネットで下調べをして見る限り、素敵な施設で九分九厘は決定の予定で準備をしていた。しかし、ここは余りお勧め出来ないとの助言と忠告があり、目的地選びは二転・三転したが、最終的には暑い最中でもあり近場では広島市内の天然温泉「ほの湯」がお勧めと言うことで決定しました。当日は、車2台に7名が分乗し一路西に広島市内の「ほの湯」は中国電力の土地に温泉が出たので、この施設が出来た様で、開店時間の午前10時より少し早く到着したが、駐車場はすでに満車状態で人気の由縁か日曜日だからか？。やがて、開店時間になり早速入浴場へ。屋内と屋外を含めて七種の浴槽があり、皆さんそれぞれの湯を満喫された様子で、特に屋外の露天風呂は源泉掛け流しで人気の的であり湯船は満員の状



ほの湯の前でパチリ！



美しい画面クアトロンに見とれて

珍しい「山頂巨大ブナ」や大万木山頂展望台から等検境・毛無山方面・島根半島方面の眺めを一望。

山頂広場の山頂標識前で記念撮影し、13:50に渓谷コースを下山開始、途中で電波反射板の設置場を見て草峠縦走路を下り、途中「静かな森」の樹齢100年以上のブナ・ケヤキが茂る美しい林間を抜け、「竜門滝」を眼下に見た後は、暫く木階段と木の根の混ざる葛箆道を30分余り急降下。渓谷沿いに出て避難小屋を過ぎ、15:20頃に無事に下山口側の位出谷駐車場に到着。

16時頃に帰路につき、途中の道の駅「ゆめランド布野」で旨いアイスクリームを食べ登山の疲れを癒して、新鮮野菜市場で目当ての野菜をゲットし現地解散。

態、屋内のジェット風呂は腰痛に良いと思いました。約一時間の温泉を楽しんだ後は、近くの電器量販店の「コジマ」を見学したが足は自然と「アクオス」のコーナーに・新製品の4原色「クアトロン」の前で、その美しさに見惚れてしばし足を止めた。昼になったので涼しい場所で昼食をと、プリンスホテルでバイキングを楽しみ、皆さん夫々お好み料理を腹一杯満喫しました。ゆったりと談笑しながらの2時間弱の昼食を涼しい場所でとれ、今回の場所選びは大正解で、午後3時過ぎ帰宅した。

ものづくり

竹細工とバーベキュー大会

梅田 正明

ものづくり同好会は7月に4回、9月に4回の通常活動を行い夫々で目標の物を製作しましたが、8月の製作活動は休会にして、20日に特別イベントとして「竹細工&バーベキュー大会」を行いました。まず、竹細工では、短時間で仕上げ易いものとして、クツペラやスプーン等をテーマとして採り上げました。各自が思い思いにデザインを決め、切り・削り・磨きに仕上げ加工と熱心に行い達成感を味わい、作品を披露し皆で評価し合ったが、どの作品も良い出来ばえでした。バーベキュー大会の方は、準備・調理班が、はまち二匹の刺身造りやお汁を

作ったり、肉や野菜の下拵えや、会場作り等で大忙しです。でも皆さん慣れたもので、てきぱきと進めて準備完了。さ～皆で乾杯ー！！、食料が多すぎて食べ切れませ～ん！！。この日も猛暑の一日だったが、参加者16名は飲んで食べてで、皆有意義な時間を過ごしました。

9月7日には、昼食時に「そうめん流し」をして、残暑の中くつろぎました。そうめんだけのつもりが、差入れがあつて、又もやバーベキューに蒸しジャガイモも堪能し！。参加者は17名。食べ物があると参加率がいいね～と談笑しながら、冷たい井戸水に流れるそうめんを掬ってツルツル。和やかな昼食会でした。



飲んで食って夏ばて解消だ！！



え一具合に出来ちよるなー！



冷たいそーめんは旨かー！

囲碁・将棋

「対局カードで」熱戦の歴史を記録

杉山 健

囲碁・将棋同好会は、発足以来7年半に亘り山口春香さんが推進リーダーとして同好会の推進役を務めて下さいました。お蔭で、会員数も17名と成り、毎月第一月曜日に和気藹々と、口八丁・手八丁で、囲碁や将棋を楽しむ例会を開催しています。今年の初め頃でしたか、山口さんから「リーダーを代わって欲しいんだけど」と云われ、「あゝイイよ」と云ってしまいました。そんなことで、今年から囲碁・将棋同好会のリーダーを務めさせて頂くことに成りました。囲碁・将棋同好会の発展に少しでもお役に立てればと思っていますのでどうか宜しくお願ひします。これまでの例会では、参加者が適宜対戦相手を決めて対局を行っていました。相手との「手合い」(互先とか4子碁とか：ハンディキャップ)は、これまでの経験で決めて、「勝った！」「負けた！」でその日が終わっていました。勝負事は、ゴルフやボーリングの様にハンディキャップを決めて互いのスコアを競い合い、「いつかは優勝を」と努力する事が上達に繋がるのだと思います。囲碁・将棋同好会にても、励みに成る何か遣ろうと、7月



新リーダー杉山さん

例会の参加者と話し合い、対局毎に結果を記録する「対局カード」を採用することにしました。

「対局カード」には相手の名前と手合い、それに「結果」を記入します。「対局カード」がある程度集まった処で集計し、社友会広島支部の「囲碁同好会ハンディキャップ(棋力)」を決めたいと思っています。年に何度かは、このハンディキャップ(初段とか4級とか)を使って囲碁・将棋大会(コンペ)が出来れば良いかと考えています。8月例会から実施し、6名から20局の結果が集まっています。囲碁・将棋同好の皆様、これから始めてみようと思っている皆様、毎月第一月曜日に社友会室でお待ちしています。どしどし参加してください。

新規採用の対局カード

【シャープ社友会 囲碁同好会】				
対局カード				
氏名		棋力		
対局年・月・日				
対局成績				
NO.	対局相手	氏名	対局	結果
1				
2				
3				
4				
5				

パソコン

「Linux」ってなんや？ その2

車角 裕規

前第55号に掲載の原稿は、「MSWord」で作成しました。8月の例会で、「Linux」できちんと読めるのか否かの検証をしました。基本的には問題はなさそうで、ページ設定や書式に違和感があるが互換性はあると判断したので、今回は「Linux」で作成した文書がWordで読めるのかの検証をします。ところで、「Linux」というのは総称で、OS単位での話なら次のようになります。

Windows 7をインストールしたパソコンに、「Linux」の「Ubuntu9.10デストリビューション」をダブルブートできる設定にした、ということです。デストリビューションというのは、OSにアプリケーションを含めて1つ

のグループに構成したプログラム群の様なものです。先日、近くの書店に立ち寄ったら、パソコン関連の展示書籍に「Ubuntu10.04」なるタイトルが・・・。

我ながらいい加減に思いましたが例年4月と10月にバージョンアップされるそう。やむを得ず、バージョンアップを試みました。およそ、次のようなステップで進みましたが、完了まで約2時間を要しました。

- 1)アップグレードの準備、2)新しいソフトウェア・チャンネルの準備、
- 3)新しいパッケージの取得、
- 4)アップグレードのインストール、
- 5)クリーンアップ、
- 6)コンピュータの再起動。

***** 7ページに続く *****

ちなみに、この原稿を作成しているアプリケーションは、OpenOffice.org.wordprocessor という名前です。ここまでの文章を「Word 2003」下記のごとく披露を試みました。MS Word でこの文章が開けるのか、9月度例会で発表しましたが簡単に言えば失敗でした。当然ながら、「Word」でも新バージョンで旧バージョン

のドキュメントを操作するには相応の設定が必要なケースがあり、全く異質なアプリケーションの間で、無条件に互換性が保持されると考えることは無謀でした。改めて、アプリケーションのメニューから、互換性の設定条件を調べ、ファイルの種類の設定をMicrosoft Word 97/2000/XP として設定したのが本文です。

グランドゴルフ 暑くても止まりが出ると最高

水谷 正弘

- ・7月は2,9,23日、9月は3,10,17日に活動しました。
- ・7月2日は、朝方に雨が降り心配しましたが、濱川さん、広兼さん、南本さん、水谷さんの4人が参加、第3工場グランドで10時から1時間半ほど8ラウンドを行い、水谷さんが2回止まりを出しました。プレイ中は雨も降らず蒸し暑くて汗が止まらない状態でしたが、無事この日の活動を終えました。
- ・7月9日は曇りで、河上さん、広兼さん、奥村さん、南本さん、岸本さん、水谷さんの6人が参加、広兼さんが3回の止まりを、入会1ヶ月目の岸本さんが初めて2回目の止まりを出し、続いて河上さん、南本さん、水谷さんも止まりを出し、奥村さんは惜しくも入らずに終了しました。
- ・7月23日は濱川さん、南本さん、水谷さんの3人が参加、朝から暑く汗を拭き拭きの状態でしたが、熱中症対策のため1時間で終わりました。
- ・9月3日は河上さん、由井さん、南本さん、水谷さんの4人が参加、雨が無く、コースはまるで砂場の様で転がらないボールを追っかけました。長期休止のブランクを感じながら懸命プレイしたが、この日は余りにも暑く1回廻りで活動を終わりました。

- ・9月10日は、4人が参加、台風後だが乾いたグランドを8回廻り、由井さん、岸本さん、水谷さんの3人が久しぶりの止まりを出し、南本さんは惜しいところで止まりは出さずでしたが、暑さを忘れ楽しみました。
- ・9月17日は河上、南本さん、由井さん、岸本さん、山口さん、水谷さんの6人が参加、山口さんが直ぐ実力を発揮して止りを、由井さんがロングホールで止りを、岸本さんが先週に続き止りを出して、暑い日でしたが約2時間楽しみました。
福富パークゴルフ場がオープンしており、涼しくなったら行ってプレイする計画にしました。



猛暑の中で熱いプレーが！！



カラカラのコースは砂漠の様！

ボウリング

『第48回大会は坂田広海さんが驚異的成績で優勝』

牛田 晴雄

第48回大会は9月11日(土)10時より賀茂ボールで開催し、参加者18名(社友会12名、紅葉会1名、招待会員5名)の競技は大いに盛り上がり楽しく1日を過ごすことが出来ました。第48回大会は残暑厳しい日でしたが、暑さを吹き飛ばす驚きの成績が出ました。競技ルールは3ゲーム(ハンディキャップ含む)合計得点で競った。

競技の結果は、優勝：坂田さん743点、準優勝：藤田さん599点、第三位：川田さん579点の優秀な成績を収めた。優勝者坂田さんは、3ゲームの平均スコアは247点でプロ顔負けのハイスコアを出した。又、3ゲーム全てノーミス、ハイゲームも手中に収めると確信していたが、藤田さんに7ピン差で逆転され惜しくも完全優勝を逸しました。同好会では過去記録に無い好成績で大いに盛り上がりました。又、ハイゲーム賞は、男子の部が藤田喜弘さんの247点、女子の部は牛田さんの197点でした。

今回ノーミス賞は、坂田さんが3本で完全取得を達成されました。ノーミス賞に後一步という方が数名おられましたが、該当者は1名のみの結果でした。

第48回大会は全参加者の熱意と熱気で盛り上がった大会になりました。

上位6位までの成績(3ゲーム合計点HDCP含む)敬称略

- | | |
|----------------|---------------|
| 1位 坂田広海 743点、 | 2位 藤田喜弘 599点、 |
| 3位 川田美美子 579点、 | 4位 神埼保典 569点、 |
| 5位 勝山秀子 564点、 | 6位 牛田晴雄 547点、 |



この中にプロボラーも居るのかな？



第3位 優勝 準優勝
川田さん 坂田さん 藤田さん

アマチュア無線

野呂山シャックで 社友会本部と交流会開催

東 秀次

広島支部アマチュア無線同好会発足記念として、9月11～12日に社友会本部アマチュア無線同好会と広島支部アマチュア無線同好会のメンバーとの交流会を実施した。大阪6名、広島7名のメンバーが呉市野呂山にある、国民宿舎野呂高原ロッジの近くの無線小屋で、バーベキューをしながら交流会と社友会本部JL3YJL/4局の移動運用を行った。野呂高原ロッジで夕食を兼ねた交流会では、普段アマ無線交信だけの仲間との顔合わせや昔話等で交流会が更に盛り上がった。海拔約800mに建てられたアンテナの利用で全国エリアから多くの局から呼び出しがあり、嬉しい悲鳴を上げながら交信を大いに楽しむ事ができた。多数の局から呼んで貰ったが応答が出来なかった場合もあり心残りであった。運用時間11日午後2時40分～午後4時50分:94局、12日午前8時



野呂山シャック前でBBQを楽しんだ

55分～後0時30分:49局。参加者は広島から、JA3DBM 東、JA4DPL 吉房、JN4TMX 濱川、JR4PDP 内野、JA4AZC 菅崎、JA4CJU 山中、JII4WHS 又吉。大阪はJA3AER 荒川、JA3CES 前田、JA3FAT 野村、JA3JWU 大竹、JF3EPU 中川、JO3QVT 藤林。運用周波数7MHz SSB:165局、21MHzSSB:17局、144MHzSSB:61局で合計243局と交信が出来た。

ダンススポーツ

新フレーズのマスター目指して

山根 行雄

毎回、講師ご夫妻の懇切な指導の下、前半1時間はモダン、後半1時間はラテンを夫々1～2新フレーズのレッスンでレベルアップを目指し練習中です。会場が体育館でもあり夏場の猛暑続きで高温になって練習が難しく、7月後半と8月度の活動は休会としました。
・7月度前半2週は、モダン、ラテンのレッスン及びワルツの復習を実施。ワルツの復習では1周を休まずに踊り、ルーチンの変化に伴う体の入れ替えやホールド維持には体力とスキルが必要で、難しく踊りきれたとの達成感が得られず、更なる練習が必要と痛感。又、ブルース・スローはワルツやブルースと異なり、体の向きとフットの使い方が大変難しく、皆さん上手くマスター出来ず苦戦しています。兎も角、何度も練習を繰り返して真似るダンスからの脱却に取り組んでいます。
・9～10月度は、タンゴとワルツにルンバを練習中です。特にタンゴは、足のスタンスや組手を崩さず、歩幅を大・中・小で揃えるパターンを繰り返し、スムーズな

回転が難しい箇所のマスターにチャレンジしています。ワルツは、曲に合わせて基本レッスンで学んだ各ルーティンのフォール&ライズを確実にこなし、スピーターン、ナチュラル・リバースターン、ナチュラル・ヘジテーション・チェンジなどフットの使い方が夫々異なり、パートナーと1周を最後まで踊れる様に頑張っています。ルンバは、新ルーティンでの演技とフット&ハンドの使い方でお流の癖が出ないように、常にパートナーとチェック仕合い、新ルーティンをマスターして踊れるようにレベルアップを目指しています。



講師を囲んで、ニコリ



ステップも軽く、いい感じ

絵手紙

「ありがとう大賞」展に5名入選の快挙！

丸山 紀夫

絵手紙同好会では毎年開催される「筆の里ありがとうちょっと大きな絵てがみ大賞」展に今回初めて全員が応募し、9月下旬にその結果が通知され、5名ものメンバーが入選を果たしました。テーマを「魚」に決め、各々が魚を釣り・食べた・頂いた・美味しかったこと等をありがとうの気持ちを込めて描いた。これまでは葉書サイズが中心であり、規定の半切1/2サイズの大きさに途惑う人もいたが仕上がりは上々で、力作揃いでの応募になった。当大賞展は今回で14回目になるが、海外からの応募もあり、応募総数は10,600点余りと、国内では最大規模のコンクールです。又、応募は1人1点に制限された非常に厳しい条件下での好結果です。入選作品の展示会が熊野町「筆の里工房」で11月20日から12月26日に行われます。それぞれの暮らし



の中で「ありがとう」の一言が大きな感動を呼ぶと共にホッとする一時を感じるはず。是非ご家族や奥さんと展示会に足を運んでください。絵手紙に興味のある方は、毎月第四土曜日の午前10時から社友会室を覗いてみて下さい。初めての方も大歓迎です。



中西 康憲

毎年8月のお盆の時期に開催される徳島阿波踊り。今年も8月14日に2008年より3年連続で撮影会を実施致しました。今年のテーマは祭りの最後に行われる総踊りの撮影であります。過去2回は帰りのバスの時間の関係とか泊まりの宿の関係とかで最後まで見る(撮る)事が出来なかったのが、今年は宿泊地を会場近くの吉野川市に宿泊場所を確保して総踊りまで撮影する事が出来ました。毎年の事ではありますが“アスティ徳島おどり広場”でウォーミングアップしたあと市内に繰り出し、各自思い思いの場所に出向き撮影し、総踊り終了の午後11時まで存分に阿波踊り撮影を楽しみました。今年の阿波踊りで感じた事は、踊り手の“連”(グループ)が以前より多くなったと思われることです。特に若い人達の“連”らしきチームが増えた様に思われ、基本に基づいた踊りを継承すると言うよりパフォーマンスが先行した踊りになっており、阿波踊りの雰囲気が大きく変化して行くと感じさせられた・・・が、良いか否かはノーコメントとします！。



アスティ徳島おどり広場で記念写真



水平線に雲が無ければ“だるま朝日”に？

翌15日は高知県東洋町(徳島市より約110km)まで足を伸ばしサーフィンの練習風景の撮影を計画致しましたが、当日の天気は嵐の状況でサーフィンの練習が殆ど見られず撮影を断念し近場の景勝地を訪問した後帰路についた。連続と言えば、今年の3月(春分)岡山県瀬戸内市虫明において実施した“だるま朝日”の撮影を、今秋(秋分)も9月22日に実施した。結果は日の出の寸前、水平線上に雲が現れ、惜しくも“だるま朝日”にはならず、消化不良の撮影会となりました。毎々の事ではありますが、天候の変化には勝てず、特に今年は天候が安定せず24日のリベンジも太陽が現れず仕舞の結果となりました。来年の春分に再チャレンジします。

釣り

初のイダコ釣りに初挑戦

市井 和夫

- ・9月17日(金)
- ・対象魚：イダコ ・釣り場：香川県多度津沖
- ・船：竹原マリン ・参加者：11名
- ・釣果：秋の風物詩イダコ釣りにいってきました。

私の釣りは去年からで経験4回の初心者です。朝3時半に目覚ましを掛け4時半カメラ(釣具店)に集合。竹原マリンから朝5時に出港、波静かな瀬戸内海を一路瀬戸大橋近くの多度津沖まで2時間かけて釣り場に直行。

私は不慣れた仕掛けの準備に手間取り早い人は既に釣り上げている、焦る気持ちで第1投巻上げようとすると道糸が正しくガイドに通っておらず、初歩的ミスで仕掛けを外し“やり直し”、ますます焦るトホホ・・・！！。船頭さんから他の人は“調子がいいぞ”“又釣れた”とけしかけられても、当たりすら判らない始末で、こうなればと運を天に任せてヤケクソ気味に上げたら“何か重たい”もしかして？、はやる気持ちを抑えて上げると釣れた・ついに釣りましたー！。これこそまぐれです、まぐれでも何でも良いです釣れさえすれば、当たりも引きにもこだわりません。釣れば良いです、釣れさえすれば、1匹釣れてヤレヤレです！！。まぐれでも一匹釣ると落ち着いて、2匹釣ると、もう自信？ 餌は不要の疑似餌釣りで、釣っては沈め、沈めては上げてで、1時間位してイダコの気持ちが判ってきました。イダコは水中を泳ぎまわる訳では無い事、白い物(貝)に抱きつく習性を利用するので、仕掛けは常に底をキープしている事。また、微妙な乗りをキャッチ

する為、テンヤを躍らせてイダコをその気にさせ、道糸を張った状態にして置く事で、当たりが竿先に出ます。ただ手元にビビッと来る当りではなく、竿先をしっかりと見ていると、少し竿先がお辞儀する感じで、船の上下動から来る竿の揺れとは違うものを感じる様になればシメシメです！。

さて、釣果の程は110匹。少ない人で50~60匹ですからイダコの気持ち(習性)が判ったのだと思います。自宅に帰って、早速、塩洗いし近所の5軒に配り、釣果の報告と余分な自慢話を済ませて帰り、数時間後には、煮付けで食べて美味しかったと嬉しい電話連絡です。

釣りの川田リーダー様、来年も行きます・釣ります。素人は“形と種類”には拘りません。釣れさえすれば満足です！と、楽しい釣りが出来たのも、ひとえにリーダーの人柄と、船上での皆様のご指導などがあればこそと、この事を忘れないようにとの親切なアドバイスも頂きました。皆さんありがとうございました。



大漁だー！見てください！



釣れたどー、初の釣果ー！！

「広がる年代」若い気持ちと
健康管理・・・！そして優勝がベスト

出口 昌孝

・第132回コンペは、梅雨末期に各地にゲリラ豪雨の傷跡を残し、庄原地区を最後に真夏に変わり、全国的な猛暑で熱中症対応と極端な変わり様である。今回は、平成22年度「東映シニアカップ」7月予選への参加を兼ねた事もあってコンペエントリー枠を途中増枠するほど盛況となった。結果は、全体にハンディを生かした勝負となり、2年掛かりで密かに狙った初勝利者や、10年越しの上位入賞（全成績は紙面の制約で掲載できませんが、HPでご覧あれ）と地道な努力が開花したコンペとなり、今回の結果が楽しみとなりました。ちなみに、「東映シニアカップ」への成績は松見さんが1位トップに10位までに3名が入賞しトータル入賞者(来年3月シニアカップ入賞者大会参加資格者)は7名でした。

・第133回コンペは、立秋過ぎたとは言え当日も猛暑の厳しさが変わらぬ熱中症警戒日和で心配したが、お蔭様で無事ホールアウトし安堵の1日でした。結果は、5アンダーを先頭に上位6位までがアンダーパープレイで、後はブービーメーカーまで優劣がつけがたい1ストロークの接戦で、「チャンスは誰にでも」努力次第・・・上位入賞者の弁では、「前もって練習ラウンドをしたので・・・」「今後も入賞を維持するように・・・」とか情熱を示され、今回は更にヒートアップする事でしょう。

・第134回コンペは、彼岸も過ぎ虫の声も秋らしいこの頃ですが、猛暑予報の続く毎日です。しかし今日のお山は案外涼しさの感じさえするコンディションですが、猛暑続きの乾燥芝生がアマ・ゴルフには曲者では・・・？、結果は、予感通りアンダーパーが無く10ストローク内に30名がひしめく接戦で我慢の勝負でした。

何時もながらの上位入賞者の弁では、謙遜しながらも「皆さんの低迷のお蔭で・・・」と言いながらこれを機に連覇を狙う意気込み等、ふてぶてしさが表れています。それと最近感じる事ですが、年代が60歳代から80歳代までに広がり、益々元気にプレイ出来ることは嬉しい事で、気持ちと肉体の変化に気づくのが遅れ、結果として無理から繋がる故障にはお互い気を付けて、永くプレイを続けたいものですね。

今期も余す所の残り4コンペに整理つけるべく計画を持って楽しみましょう。

平成22年度 第4戦～第6戦の成績 (NETスコア)					
第132回コンペ(18H) (7/22東映C/G)		第133回コンペ(18H) (8/19瀬戸内G/R)		第134回コンペ(18H) (9/10竹原C/G)	
順位	参加者	par	順位	参加者	par
1	渡邊	-5	1	藤原(克)	-5
2	小谷	-3	2	末沢	-4
3	伊野部	-3	3	鈴木	-3
4	山本(達)	-3	4	出口	-3
5	高見	-2	5	杉山	-3
OUT / IN			OUT / IN		
勝山 / 伊藤			嵐 / 有田		
相馬 / 有田			前田 / 吉田(寛)		N.P
勝山 / 吉広			山本(善) / 吉田(順)		吉田(順) / 松見
相馬 / 山内			松見 / 弓井		ドロウ / 桂



第132回コンペ
第3位 伊野部さん
優勝 渡邊さん
準優勝 小谷さん



第133回コンペ
準優勝 末沢さん
優勝 藤原さん
第3位 鈴木さん



第134回コンペ
準優勝 吉広さん
優勝 有田さん
第3位 矢野さん

あるこう会 あるこう会体験記

由井 善明

私があるこう会に参加したのは、2009年2月21日の旧広島市民球場コースからで、約1年半が経ち参加率は60パーセント程度です。入会の動機は定年退職後、1年数ヶ月の間家でブラブラしていたが、何かやらないといけないと思い社交会の同好会案内に「あるこう会」があり、歩くぐらいなら出来るだろうと思い入会した次第です。あるこう会に参加して感じた事を綴ってみたいと思います。1) 知らない土地、新しい場所への散策が出来ること。2) しっかりコースとゆったりコースがあり、参加の体調によりコースを選択出来ること。3) 会員の年齢を超えたお付き合い(先輩、同僚、後輩)が出来てお互いの親睦が図れること。4) 比較的手ごろな費用で1日を過ごせる事ではないでしょうか。皆で渡れば恐くないと言いますが、一人で歩くより皆と一緒に歩くと楽に歩けるような気がします。歩くことにより足の筋肉強化に繋がり、ひいては健康の一助けになるのではないのでしょうか。

又、シャープ健康保険組合のシャープ健康ゲットに参加することにより生活習慣病の予防と改善につながり、毎月の生活習慣改善シートを6ヶ月間提出する事によって、点数に応じた商品がゲット出来ることも魅力の一つです。健康は一生の宝物です。健康を損なっては何も出来ません。健康維持のため今後もあるこう会に積極的に参加して行こうと思っています。皆さまも「あるこう会」に参加して共に行動しようではありませんか。



思い出の写真 初めて参加した旧広島市民球場コースウォーキング

本年も省エネ家電普及促進フォーラム後援の小学校・中学校対象の「省エネ出前授業」のコンシェルジェとなり活動しています。

第1回目が岡山市立津島小学校の要請で、環境出前学習がスタートしました。これから秋口に向け、省エネ出前授業の要請が増えると思われます。

以下講演状況です。

講演テーマ：今の地球環境の現状とこれからについて

講演場所：岡山市立津島小学校

参加人数：120名

実施日：2010年6月15日

講演の内容

1. 自己紹介。
2. 今の地球環境の現状とこれからについて。
3. 自然エネルギー（太陽光発電エネルギー）の基礎知識及び池田発電所の紹介。
4. エコLEDランプと白熱灯等の比較と「エコポイント」てなあ～に？
5. 「もったいない」の気づきから・・・
（一人の1歩より100人の100歩）
6. 「知っている」から「やっている」省エネ行動。
7. 質疑応答

尚、津島小学校生より数々の感想文が届いております。

5年1組O.N.さん

先日はソーラーパネルやエコのことにつき教えてくださりありがとうございました。エコのことは、いただきました紙に10個のことが書いてあり、それをおこ

なうとあんなにCO₂がへらせることや節約できるとは知りませんでした。

ソーラーパネルでは、太陽の光を集め電灯に使われると思っていましたが、テレビや冷蔵庫にも使われることが分かりました。

ゴーヤの種をもらったので緑のカーテン作りがんばりたいと思います。

5年1組F.E.さん

梅雨に入ってむし暑い日が続きますが、お元気でいらっしゃいますか。さて、先日は、僕達のために、エネルギーのお話をしていただき、ありがとうございました。先生のお話をうかがい、エネルギーのことにについてよくわかりました。

ゴーヤが地球温暖化防止できているのに、すごくおどろきました。これから、地球のためになるエネルギー作りについて調べていきたいとおもいます。

話をしてくださり、本当にありがとうございました。

5年1組K.T.さん

梅雨の時期に入りじめじめした日が続いていますがいかがおすごしですか。先日はCO₂や温暖化のことを教えてくださり、まことにありがとうございました。

その時もらったヘチマの種は庭にうえました。

電球のことも教えてをもらい、母に話して替えて貰いました。いろいろと実験もあり、とても楽しかったです。また、お世話になることもあるかもしれませんが、よろしく願います。

（この他多数の感想文が届いており、詳細はホームページに掲載しておりますのでご参照ください。）



津島小学校の5年1～4組に講演される池田さん



光源による消費電力について説明する池田さん



エコについて積極的に質問される生徒さん

合同写真展ご観覧の御礼

9月14日～23日、東広島市立美術館で開催の東広島合同写真展に、社友会の皆様には多数ご観覧頂きありがとうございました。

紙面をお借りして御礼申し上げます。

ご参考：期間中の総入館者数・・・約700名でした。

シャープ社友会広島支部 写そう会



展示会での様子

*** お知らせ ***

秋季親睦日帰り旅行のご案内

今年は初夏に一泊旅行を致しましたので、社友会&紅葉会合同の「秋季親睦旅行」は日帰りにて以下の通り実施致します。

今回は小豆島の豊かな自然「名勝寒霞溪」と文学(二十四の瞳映画村)を満喫する旅を企画しました。

ご夫婦共々、多数のご参加を戴きます様にご案内申し上げます。

* 日 時 : 2010年11月10日(水) 日帰り

* 行 先 : 小豆島

* 参加費用 : お1人様 8,000円

(参加費用は、当日出発前に徴収致します)

* 募集人員 : 45名 (定員になり次第、締め切り)

* 申込締切 : '10年10月30日(土)迄に事務局着

* 行程(コース) :

シャープ第三工場出発 7:00(6:50集合) → 山陽道・瀬戸中央自動車道経由 → 新岡山港 9:00~フェリー~土庄港10:40 → 寒霞溪(昼食)展望台11:30~12:20 → ロープウェイ(下り)13:30 → 二十四の瞳映画村(坪井栄文学館他)散策14:00~15:30 → 土庄港16:30~フェリー~新岡山港17:30 → 瀬戸中央自動車道・山陽道経由 → シャープ第3工場着 20時頃



寒霞溪

提供 : ㈱ 寒霞溪ロープウェイ



二十四の瞳映画村「チリリン屋」 & 「コスモスとブロンズ像 “せんせ あそぼ”」

提供 : 二十四の瞳映画村

広島支部行事予定 (10~12月)

- 10月22日 定例役員会
- 11月10日 日帰り旅行 (小豆島)
- 11月26日 定例役員会
- 12月24日 定例役員会



本部発足30周年

新入会員の紹介

平成22年7月1日~9月末までの入会者 敬称略

- あらき たかし
荒木 孝 No. 5116 SEK 中国四国統轄部 広島サービスC
- おおやま あきひこ
大山 明彦 No. 5122 SEK 中国CS部 広島IP担当
- もりた しょうぞう
森田 省三 No. 5128 通信システム事本本部 第1生産部
- かとう のぶゆき
加藤 信幸 No. 5150 電子D 生産センター第4生産部
- いで しげる
井出 茂 No. 5151 電子デバイス(本) 総務部(DOT)
- やまもと こうたろう
山本 好太郎 No. 5152 SEMC 中四国統轄 松江営業所
- たなか えいじ
田中 英次 No. 5171 電子デバイス(本) SD3(事) 第3開発部
- いちき ひでのり
市木 秀則 No. 5193 通信システム事業本部 生産技術部

9月21日現在 広島支部会員数 389名

9月21日現在シャープ社友会会員合計					4,549名
本部	2,843名	栃木	356名	東京	572名
広島	389名	九州	123名	東北	108名
中部	158名				

ホームページURL変更のお知らせ

シャープ社友会広島支部のホームページURLが以下の通り変更しました。ホームページURLを「お気に入り登録」されている方は変更をお願い致します。

新 : <http://shayukaihro.hippy.jp/sibu/index.html>
↑
旧 : <http://shayukaihro.web.infoseek.co.jp/sibu/index/index.html>

編集後記

本号の原稿については猛暑による夏バテ!、又、国民休日が9月に多かったこともあり、発行ぎりぎり迄収集にかかりましたが、何とか予定通り発行できました。

やっと残暑が終わり秋バテが懸念されます。皆さん秋の味覚を味わい、食事・運動及び安眠による体力確保・健康増進をお願い致します。

T.S.